

令和元年度「小・中学校ジョイントスクール推進事業」長者中学校区実践計画書

事務局 八戸市立長者中学校（担当職・氏名：教諭 森永 洋行）

1 主題（1年次）

『夢をもち、たくましく生きる児童生徒の育成』

2 主題設定の理由

児童生徒が将来の夢や希望の実現に向け、努力を継続するためには、確かな学力を身に付けさせることが不可欠である。そのためには、義務教育9年間の指導を通して、良好な生活習慣と学習習慣を身に付けさせることが大切である。そこで、小・中学校の教職員が、家庭学習などへの取組について共通理解を図り、共同歩調で児童生徒の指導に当たることで、より確かな学力を身に付けさせることにつながると考えた。

3 小・中学校ジョイントスクール推進事業を推進するための組織

	委員長	……………	（長者中学校長）	
	副委員長	……………	（長者小学校長・凶南小学校長）	
	事務局長	……………	（長者中 J S 担当）	
	事務局員	……………	（長者小・凶南小 J S 担当）	
分 科 会	┌───┐	事業推進連携部	……………	（○教頭・教務主任）
		学習指導連携部	……………	（○研修主任・他教員）
		生徒指導連携部	……………	（○生徒指導主事・児童会生徒会担当・他教員）
		特別支援連携部	……………	（○特別支援学級担当・養護教諭・他教員）

4 中学校区の重点指導項目

長者中学校区	重点指導項目
学習指導	(1)話をしっかり聞き取ること (2)自分の考えをもつこと (3)わかりやすく伝えること
生徒指導	○気持ちのよいあいさつをする（場に応じたあいさつ） ・小学校…相手の目を見て、先に、元気よく ・中学校…社会に出て通用するあいさつ

5 年間計画

- 4月23日（火） J S 推進委員会
- 5月 9日（木） J S 授業公開・全体会・分科会・中1生の情報交換会（長者中）
- 7月 3校共通アンケート
- 8月19日（月） J S 研修会・懇親会
- 11月 3校共通アンケート
- 11月20日（水） J S 授業公開（長者小）
- 2月18日（火） J S 推進委員会
- 2月27日（木） J S 新入生ガイダンス（長者中）
- 3月24日（火） 小学校との引き継ぎ